

ふれあい

No. 107

平成30年2月

発行所

社会福祉法人

太子町社会福祉協議会

〒583-0991

大阪府南河内郡太子町春日963-1

太子町立総合福祉センター内

TEL 0721-98-1311

FAX 0721-98-2111

<http://www.taishi-syakyo.net>



▲法人格取得30周年記念大会であいさつする田中会長



▲ペアペアクラブのクリスマス会



▲山田地区福祉委員会のふれあいクリスマス会

～・～・～・～・新年のごあいさつ・～・～・～・～



社会福祉法人
太子町社会福祉協議会

会長 田中 一勲

皆様におかれましては、平成30年の新春を晴々しい気持ちでお迎えるのこととお慶び申し上げます。昨年は当協議会の運営に対し特段のご理解とご協力を賜りましたこと、並びに法人格取得30周年記念太子町社会福祉大会が無事開催できましたことに厚くお礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、台風21号22号による豪雨災害が発生し、本町では山間部において甚大な被害が発生しました。周辺の市町村では民家への土砂流入などの被害が発生し、当協議会からも支援職員の派遣、災害支援ボランティアの派遣活動を実施しました。今後もこのような豪雨災害が度々発生する可能性があり、災害時の地域での要援護者の安否確認や、地域住民による助け合いなど、日頃からの近所付き合いの大切さを再認識すると共に、近隣市町村社協の連携の重要性を再確認する機会となりました。

また、総合福祉センターでは指定管理を太子町より受託して3年目を迎え、年々来館者も増えており大変活気付けております。そのほか高齢者から子育て関係まで様々な事業を受託し、とりわけ生活支援コーディネーター配置事業では、町行政と共に今後到来する超高齢社会に対応ができるために太子町の特色を活かした介護保険の新制度の取り組みを進めており、『我が事・丸ごと』地域共生社会を作り上げるための取り組みが必要となり、これまで進めてきた地域福祉活動の経験を活かし、「集いの場」をいかに住民の協力を得て、共に作り上げられるかが今後の課題となり、町行政をはじめ、各地区福祉委員会、ボランティア団体、各福祉団体及び関係機関とも連携を密にし、役職員が一丸となって、「みんなが支え合いつながるまち」を基本理念として「すべての住民が安心していきいきと暮らせるまち」を実現するために事業展開していきます。

結びに、今年も皆様方の温かいご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げますと共に、皆様方にとりまして幸多き年となりますよう心からご祈念申し上げまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

平成30年の新年を迎えて



太子町長
浅野 克己

皆様におかれましては、平成30年の新春を健やかに迎えのことと心からお慶び申し上げます。

太子町社会福祉協議会におかれましては、昨年、法人格を取得してから30周年を迎えられ、地域福祉の中核機関として、各種事業を積極的に推進されるとともに、社会福祉に関わる団体・機関との連携など、住民福祉の最前線で様々な福祉活動を展開され、着実に実績を残してこられたことは、誠にご同慶に堪えません。地域での福祉活動はもとより生きがい支援事業や総合福祉センターの運営など、数々の町事業の委託を受け地域に根ざした取り組みにご活躍いただいておりますことに深く感謝申し上げますとともに、引き続きご活躍賜りますよう、心からお願い申し上げます。

さて、少子・高齢化の進行や人間関係の希薄化などを背景に社会や家族の姿は大きく変化し、人々が直面する生活・福祉課題も多様化・複合化しております。そのような中、国においては、高齢者、障がい者などのすべての人々が一人ひとりの暮らしと生きがいを共に創り、高め合う「我が事・丸ごと」地域共生社会の実現を推進しています。

本町においても、第2期地域福祉計画・活動計画の「みんなが支え合いつながるまち“たいし”すべての住民が安心していきいきと暮らせるまち」を基本理念に、住民の地域参加や支え合い、また各分野を超えた包括的、総合的支援など、これからの地域づくりにおいて、社会福祉協議会との連携・協働を一層進めていかなければと思っています。

今後とも、ご理解とお力添えをお願いするとともに、太子町社会福祉協議会のますますのご発展を祈念いたしまして、新年のご挨拶といたします。

赤い羽根募金へのご協力ありがとうございました！～“赤い羽根共同募金”実績報告～

平成29年10月1日より皆様にご協力いただきました“赤い羽根共同募金”は、おかげさまで下記のとおり募金を集めることができました。集まりました募金は、全額大阪府共同募金会へ送金させていただきました。（翌年度、府内の社会福祉協議会をはじめとした民間の社会福祉事業に配分されます。）

職域募金については、役場職員、社協職員のほか、今年度より、太子町社会福祉施設連絡会による活動の一環として、町内の社会福祉法人施設職員の方々（すずの音、ふくの音、美野の里、太子学園、科長の郷、つばき作業所、エイブル大阪、松の木保育園、やわらぎ保育園、太子乃園）より35,799円をご協力いただいております。

平成29年度 赤い羽根共同募金実績一覧

（単位：円）

町名	金額	町名	金額	町名	金額	町名	金額	種別	金額
向少路	22,000	葉室	25,000	寿町	15,500	聖和台連合会	50,000	若葉	8,500
中大道	19,500	新屋敷	20,000	赤坂町	13,000	大 道	20,000	葬	10,000
内之町	14,500	西仲町	22,000	栄町	34,500	後 屋	46,000	さくら	20,000
西之口	20,000	東 町	15,500	太子ヶ丘	50,000	東 條	34,000	町会外	1,500
昭和町	33,500	上之町	21,500	磯長台	36,650	永 田	47,500	戸別募金計	914,350
新昭和町	18,500	分田町	10,000	春日丘	14,000	西	10,000	学校募金計	91,916
伽山	22,500	旭 町	12,500	第3太子ヶ丘	10,000	佃	23,500	職域募金計	89,964
太陽ヶ丘	30,000	平和町	24,000	緑ヶ丘	12,500	下之町	18,000	募金箱計	30,217
太井川町	18,000	北 町	13,500	陵西台	10,000	いわき台	20,000	バッジ募金計	33,500
桜川自治会	8,700	北仲町	11,000	中山台	5,000	畑	22,000	合計	1,159,947

ご長寿お祝い事業のお知らせ

太子町社会福祉協議会では、太子町に居住されていて満9歳のお誕生日を迎えられた方にご長寿をお祝いして、お祝金(10,000円)をお贈りしています。

また、満100歳のお誕生日を迎えられた方には、お祝金(30,000円)をお贈りしています。

該当される方は、太子町社会福祉協議会事務局(☎98-1311)までお知らせください。



あなたの暮らしを守るサービスです にちじょうせいかつじりつしえんじぎょう ～日常生活自立支援事業～

(旧：地域福祉権利擁護事業)

日常生活自立支援事業というむずかしい名前ですが、認知症、知的障がい、精神障がいなどにより判断能力が不十分な方が、地域で自立した生活が送れるよう、福祉サービスの利用手続きの援助や代行、日常的な金銭管理などの支援を社会福祉協議会が行います。

- ・福祉のサービスが利用できない(福祉サービス利用に必要な手続きを行います)
- ・お金のやりとりに自信がない(福祉サービスの利用料を支払う手続きを行ったり、年金の振込みを確認したりします)
- ・通帳の管理が心配(通帳や大切な書類をお預かりします)

詳しいことは、太子町社会福祉協議会事務局(☎98-1311)までお気軽にお問い合わせください。



社会福祉協議会 ニュース



「社会福祉法人格取得30周年記念大会を開催しました」

昨年11月25日(土)、役場万葉ホールにて太子町社会福祉協議会が社会福祉法人格を取得して30周年を迎えたのを記念に、日ごろ本会の活動にご尽力いただいている地区福祉委員やボランティアの方々、各関係機関からのご来賓の出席を多数いただき、太子町社会福祉大会を開催致しました。

第1部の記念式典では、多年にわたり本会の役員として貢献された方々と社会福祉事業に多額の寄付をされた方々に表彰状を、また多年にわたり本会の発展に寄与された団体及び個人の方に感謝状がそれぞれ田中会長より贈呈されました。式典の最後には、これまで進めてきた地域福祉活動や各種福祉サービスのより一層の充実強化に努めるとともに、「みんなが支え合いつながるまち」

を基本理念とし、「すべての住民が安心していきいきと暮らせるまち」を実現するために全力を尽くすことを大会宣言(案)として提案し、採択され記念式典を終了しました。

第2部では、記念映画会として「オケ老人」を上映し、たくさんの方々に鑑賞していただき、太子町社会福祉大会を無事終了致しました。

今後とも皆様方のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



▲大会宣言(案)が採択されました

「災害に対する備えについて学びました！」

～ 春日地区福祉委員会管外研修 ～

平成29年11月7日(火)、春日地区福祉委員会の管外研修が実施され21名が参加しました。

この研修は、様々な情報を見て聴いて学んでいただき、普段の地域での活動に役立てていただけたらと毎年実施されています。

今年度は京都市南区にある“京都市市民防災センター”を見学し、風速30m以上の強風体験、地下街で浸水被害に直面した際の4D映像体験、消火器の使い方や水消火器による消火訓練、震度7の揺れを体感し地震発生時の対応を学ぶ地震体験など、様々な体験を



通じていつ襲ってくるかもわからない災害に対する備えについて学ぶことができました。

また、日頃はなかなか顔を合わす機会の少ない他の町会の方々と一日行動を共にしていただく事で、福祉委員の方々同士の交流も更に深まった研修となりました。

「風化させてはいけない記憶遺産を学びました」

～ 山田地区福祉委員会 ～

平成29年11月14日(火)、京都府舞鶴市にある『舞鶴引揚記念館』において山田地区福祉委員会の管外研修が実施されました。

記念館の所蔵資料は、2015年10月に「ユネスコ世界記憶遺産」に登録された貴重なもので、戦後約66万人もの引揚者を受け入れた舞鶴港での引き揚げの歴史や、終戦当時、シベリアで捕虜として抑留されていた人びとの過酷な生活に関する事など、語り部さんから話を聴き学ぶことができました。



『戦争は二度と繰り返してはいけない』ことの再確認と、このような歴史を経て平和であり、地域福祉活動が行えることのありがたさを感じた研修となりました。

社協へのご支援ありがとうございます

～ 平成29年9月～12月の間に社協へ御寄付いただいた皆様 ～

(単位：円)

寄付者芳名	金額	寄付者芳名	金額	寄付者芳名	金額	寄付者芳名	金額
松井 巳喜雄	10,000	住田 篤子	10,000	大阪南農協 太子支店	19,350	小路 伸嘉	10,000
原 崇之	10,000	仲谷 真之介	10,000	北山 信行	10,000	高山 邦夫	10,000
美野の里	4,800	田中 律子	10,000	五十川 武邦	10,000	松本 邦夫	5,000
奥田 隆	10,000	池田 繁作	5,000	川端 英夫	18,600	上野 逸士	10,000
林 穰	10,000	上野 敏一	20,000	辻本 博文	10,000	吉村 忠子	30,000

順不同・敬称略

太子町共同募金会からのお知らせ

地域歳末たすけあい運動へのご協力ありがとうございました！ ～平成29年度“地域歳末たすけあい運動”実績報告～

昨年12月1日より実施いたしました“地域歳末たすけあい運動”に温かいご理解とご協力をいただき誠にありがとうございました。

ご協力いただきました募金により実施しました“地域歳末たすけあい運動配分事業”は下記のとおり、幼稚園児・保育園児へのプレゼントやお見舞品や町内福祉施設入所者へのお見舞品、各福祉団体への支援、社会福祉協議会が実施する歳末地域福祉活動への配分、車イス移動車『ふれあい号』の維持費用、生活困窮者支援事業（年末年始レスキュー太子）などに配分させていただきました。



〔募金内訳〕		〔配分内訳〕		歳末地域福祉推進活動 1,232,854円	
戸別募金	1,060,050円	町内福祉施設へ	138,550円	生活困窮者への支援	38,932円
篤志募金	680,666円	保育園児・幼稚園児へのプレゼント	39,990円	いきいきサロンへの支援	260,000円
太子・葉室地区	170,000円	施設入所者等へのお見舞品	98,560円	歳末友愛訪問活動	70,000円
春日・聖和台地区	231,000円	福祉団体等へ	350,000円	ふれあいクリスマス会	125,000円
山田・畑地区	115,786円	身体障害者福祉協議会	80,000円	子育てサークルへの支援	8,562円
団体その他	92,855円	母子寡婦福祉会	80,000円	ボランティアセンターへの支援	150,000円
太子町外	40,000円	手をつなぐ親の会	80,000円	車イス移動車貸出事業	480,360円
募金箱	31,025円	和光会	80,000円	地域支えあいへの支援	100,000円
		献血推進協議会	30,000円	歳末たすけあい運動経費	19,312円
募金合計	1,740,716円			配分合計	1,740,716円

平成29年度 地域歳末たすけあい募金 戸別募金一覧

(単位：円)

町名	金額	町名	金額	町名	金額	町名	金額	町名	金額
向少路	21,500	桜川自治会	5,800	北町	13,500	緑ヶ丘	12,500	佃	23,500
中大道	19,500	葉室	35,000	北仲町	11,000	陵西台	10,000	下之町	18,000
内之町	14,500	新屋敷	20,000	寿町	15,500	中山台	9,000	いわき台	50,000
西之口	20,000	西仲町	22,000	赤坂町	13,000	聖和台連合会	150,000	畑	22,000
昭和町	33,500	東町	15,500	栄町	34,500	大道路	30,000	若葉	8,500
新昭和町	18,500	上之町	21,500	太子ヶ丘	50,000	後屋	46,000	葵	10,000
伽山	22,500	分田町	10,000	磯長台	37,850	東條	34,000	さくら	20,000
太陽ヶ丘	30,000	旭町	12,500	春日丘	14,000	永田	43,400		
太井川町	18,000	平和町	23,500	第3太子ヶ丘	10,000	西	10,000		

平成29年度 地域歳末たすけあい募金 篤志募金一覧

(単位：円)

篤志家芳名	募金額	篤志家芳名	募金額	篤志家芳名	募金額
植木道代	5,000	山村一彦	10,000	村山美佐子	5,000
立岡千賀	5,000	内田良美	5,000	阪上久子	5,000
西方院	10,000	奥田良典	5,000	上野敏一	10,000
奥田敏彦	5,000	仲堅正幸	5,000	奥田隆	10,000
北山信行	5,000	中辻正一	5,000	(有)好月堂 岩田輔斉	5,000
小谷隆	5,786	上野正和	5,000	岩田順子	5,000

篤志家芳名	募金額	篤志家芳名	募金額	篤志家芳名	募金額
池田 美智子	5,000	松井 育子	5,000	土井 智代美	5,000
松井 巳喜雄	10,000	松の木保育園	5,000	伊庭 純夫	5,000
松井 宏之	10,000	仲村 廣文	10,000	吉田 弘子	5,000
太子薬局 川村 勸	5,000	角田 清	10,000	荒瀬 宏幸	5,000
筒井 有利子	5,000	阪本 喜久夫	5,000	田中 美佐江	5,000
椿元 成佳	5,000	匿名	5,000	伊藤 勝美	5,000
椿元 千秋	5,000	西松 靖子	5,000	小路呉服店 小路裕紀	10,000
脇田 久	5,000	森定 清和	5,000	上田 真司	5,000
浅野 清子	5,000	石倉 正勝	5,000	川西 佳子	5,000
春日 薬局	5,000	羽田 妙子	5,000	林 道子	5,000
吉田 美智子	5,000	藤田 博誠	5,000	関本 幸男	10,000
仲谷 佐多子	10,000	仲村 清治	10,000	ボランティアグループちくちく会	5,000
辻本 節夫	5,000	田中 昌子	5,000	ボランティアグループペアー	5,000
楠整骨院・くすのきしんきゅう	10,000	株式会社 であい	5,000	ボランティアグループさくらクラブ	5,000
北野 佳代子	1,000	村井 由利子	5,000	ボランティアグループなでしこ会	5,000
松井 勝人	5,000	田中 一勲	20,000	ボランティアグループふきのとう	5,000
松井 史郎	10,000	岡田 順一	5,000	ボランティアグループあじさい会	5,000
山田 幸雄	5,000	上田 長一	10,000	太子町役場職員一同	56,798
石谷 俊雄	10,000	上田 克治	5,000	太子町社協職員一同	6,057
田中 美幸	5,000	上田 恵子	5,000	大阪東部ヤクルト販売(株)	20,000
宥 粂山	10,000	田中 寛一	5,000	一般社団法人富田林医師会	20,000
廣谷 武一	5,000	辻本 正男	5,000	福祉センター募金箱	4,403
匿名	5,000	林 光寺	10,000	フレッシュなかたにお客さん募金箱	636
京谷 肇	5,000	森 義昌	5,000	喫茶エリカ募金箱	25,986
京谷 葆子	5,000	小路 義弘	10,000		
紺谷 正和	5,000	(宥)松田紙工業 松田浩一	10,000		

順不同・敬称略

車イス移動車『ふれあい号』貸し出し事業を実施しています (利用料無料)

太子町社協では、歩行が困難な高齢者・障がい者の方々を対象に『ふれあい号』車イス移動車(軽自動車)の貸し出しを行っています。

対象者 太子町に居住されていて、車イスを利用している為一般乗用車への移乗が困難な方

利用回数 1回につき3日まで(1ヶ月に2回まで)

申し込み 車両の空き状況を確認のうえ、貸出申請書に以下の書類を添付し利用の前日までに社協事務局までお申し込みください。

(添付書類) ①利用者(車イスを利用されている方)の現住所が確認できる書類の写し

②運転される方の運転免許証の写し

その他 運転者は、利用者の親族の方で、3年以上の運転経験をお持ちの方とさせていただきます。



※詳しくは、太子町社会福祉協議会事務局(☎98-1311)まで、お気軽にお問い合わせ下さい。

福祉有償運送運転者及びセダン等運転者「運転協力者講習会」

住み慣れた街で安心して暮らせることは誰もが願うことです。

2025年には、総人口の3割が65歳以上となり、団塊世代が75歳以上になる「超・高齢大国」を迎えようとしています。社会福祉協議会としては、運転免許証の返納や買い物に困る高齢者、病気やケガをしている方の移動に支援が必要な方のために移動支援の運転ボランティア養成講習を実施します。

この運転協力者（運転ボランティア）講習会は、国土交通省が定めるカリキュラムに沿って実施します。知識と技術を習得していただき、誰もが支え合って暮らせるまちづくりにご理解とご協力を賜り、講習会に受講して頂きますようお願い申し上げます。

〈講習内容〉

講習内容（第1日目）	
10:00	第1章 運転者講習の目的と講習の企画
11:00	第2章 移動サービス概論
12:00	～昼休憩～
13:00	第3章 移動サービスの利用者を理解する
14:00	第4章 接遇・介助
15:00	第5章 移動サービスで使用する車両
16:00	第6章 移動サービスに関する法律・制度を理解する
17:00	1日目終了（17:00～ 適性診断）

- ☆日 時：2月28日(水)～3月1日(木)
2日間コース
- ☆会 場：太子町まちづくり観光交流センター
1階研修室
- ☆定 員：15名程度（定員になり次第締め切らせていただきます）
- ☆参加費用：無料（但し、ボランティア「プラスワンサービス」に会員登録を願います）
- ☆申込方法：2月15日までに電話で申込下さい。
- ☆参加条件：
 - ①太子町の住民の方
 - ②第一種普通免許証を所持し現に運転をしている方
 - ③ボランティア活動に興味があり、活動をしたい方

講習内容（第2日目）	
10:00	第7章 移動サービスの運転に必要な知識と心構え
11:00	第8章 リスクへの備えと対応
12:00	～昼休憩～
13:00	第9章 運転実技
16:30	2日目終了
17:00	修了式

※2日間すべての講習修了者には「修了証」を発行いたします。

【申込み・問合せ先】 社会福祉法人 太子町社会福祉協議会／プラスワンサービス
TEL：0721-98-1311 FAX：0721-98-2111

太子町生きがい人材センターでは、平成30年度新規会員を募集しています

- 募集内容 おおむね60歳以上の方で、葉刈機・草刈機の使用、および高所作業の可能な方
※申込時に、健康診断書の提出をお願いします。
※普通自動車免許をお持ちの方。
- 募集期間 平成30年3月7日(水)まで ※土、日、祝日を除く午前9時から午後5時まで
- 申込方法 町立総合福祉センター内、太子町社会福祉協議会事務局までお越しください。
※所定の申込書に必要事項を記入していただきます。



社協は“誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり”をめざしています。



編集後記

“ふれあい”第107号をお届けします。

太子町社会福祉協議会に、福祉に関することでご意見がありましたら、どんなことでも結構です。

“皆様の声をお寄せ下さい”

TEL 98-1311 FAX 98-2111